

令和4年度島根県学力調査結果

(益田市概要)

令和5年2月

益田市教育委員会

I 調査の実施について

1 目的

学習指導要領における各教科の目標や内容に照らした学習状況及び学習や生活に関する意識や実態を客観的に把握することを通して、益田市小中学校における学習指導上の課題の改善状況を明らかにし、今後の教育施策の充実及び学校における指導の一層の改善に資する。

2 調査実施日

令和4年12月6日(火)

3 実施校数・学年・教科等・人数

校種	実施校数	学年	教科に関する調査(人)			生活・学習に関する意識調査
			国語	算数 数学	英語	
小学校	15校	5年	352	351		348
		6年	327	327		328
中学校	9校	1年	371	370	369	369
		2年	353	354	351	353

II 用語

- 「正答率」 … 各学年・教科において、児童生徒個人が正答した問題の割合(%)を島根県または益田市単位で平均した値
- 「領域」 … 各教科の学習内容を系統的に示したもの。
例えば、算数では「数と計算」「図形」など。

III 公表について

1 公表の内容

教科及び生活習慣や学習意識等に関する調査結果について、益田市全体の結果

2 公表結果に関する留意事項

- ◇本調査の結果については、児童生徒が身に付けるべき学力や生活意識等の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎないこと。
- ◇本調査における正答率1ポイントの差は、正答数に換算すると0.13問～0.25問の差に過ぎないこと。したがって、数値の細かな差のみに着目するのではなく、全体の傾向を大きく捉えたり、無解答率や誤答等も含めて、成果と課題を丁寧に捉えたりすることが必要である。

IV 結果の概要

1 教科に関する調査

(1)各教科の正答率

益田市、島根県の数値の単位：％(小数第1位を四捨五入)
 島根県と益田市の比較の単位：ポイント(小数第1位を四捨五入)

○ 益田市の平均正答率が島根県の平均正答率よりも3ポイント以上 上回るもの
 ▼ 益田市の平均正答率が島根県の平均正答率よりも3ポイント以上 下回るもの

小学校 国語

学年	項目	R4			
		益田市	島根県	比較ポイント	
小5	教科総合	67	68	-1	
	領域	言葉の特徴や使い方に関する事項	72	73	-1
		情報の扱い方に関する事項	34	35	-1
		我が国の言語文化に関する事項	59	56	○ 3
		話すこと・聞くこと	61	66	▼ -5
		書くこと	61	57	○ 4
		読むこと	68	73	▼ -5
小6	教科総合	70	68	2	
	領域	言葉の特徴や使い方に関する事項	77	76	1
		情報の扱い方に関する事項	21	22	-1
		我が国の言語文化に関する事項	81	80	1
		話すこと・聞くこと	83	83	0
		書くこと	60	52	○ 8
		読むこと	58	58	0

小学校 算数

学年	項目	R4			
		益田市	島根県	県比較ポイント	
小5	教科総合	57	56	1	
	領域	数と計算	62	62	0
		図形	54	49	○ 5
		変化と関係	57	55	2
		データの活用	36	31	○ 5
小6	教科総合	70	61	○ 9	
	領域	数と計算	75	64	○ 11
		図形	71	67	○ 4
		44	34	○ 10	

中学校 国語

学年	項目	R4			
		益田市	島根県	比較ポイント	
中1	教科総合	56	59	▼ -3	
	領域	言葉の特徴や使い方に関する事項	60	64	▼ -4
		情報の扱い方に関する事項	45	49	▼ -4
		我が国の言語文化に関する事項	56	55	1
		話すこと・聞くこと	58	61	▼ -3
		書くこと	41	43	-2
		読むこと	57	59	-2
中2	教科総合	61	65	▼ -4	
	領域	言葉の特徴や使い方に関する事項	73	77	▼ -4
		情報の扱い方に関する事項	41	49	▼ -8
		我が国の言語文化に関する事項	90	90	0
		話すこと・聞くこと	66	69	▼ -3
		書くこと	44	50	▼ -6
		読むこと	52	55	▼ -3

中学校 数学

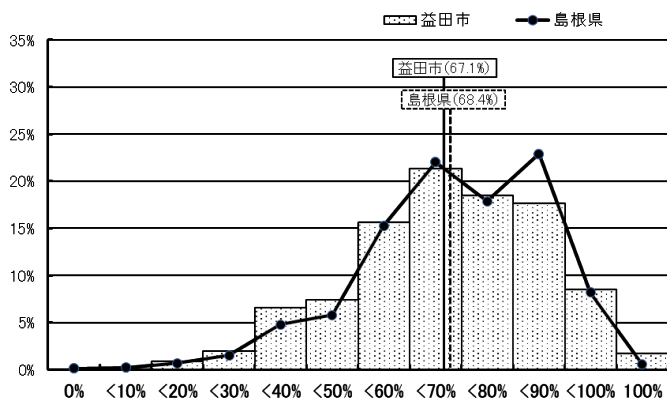
学年	項目	R4			
		益田市	島根県	県比較ポイント	
中1	教科総合	51	53	-2	
	領域	数と式	50	52	-2
		図形	61	66	▼ -5
		50	50	0	
中2	教科総合	40	46	▼ -6	
	領域	数と式	30	40	▼ -10
		図形	58	61	▼ -3
		39	44	▼ -5	

中学校 英語

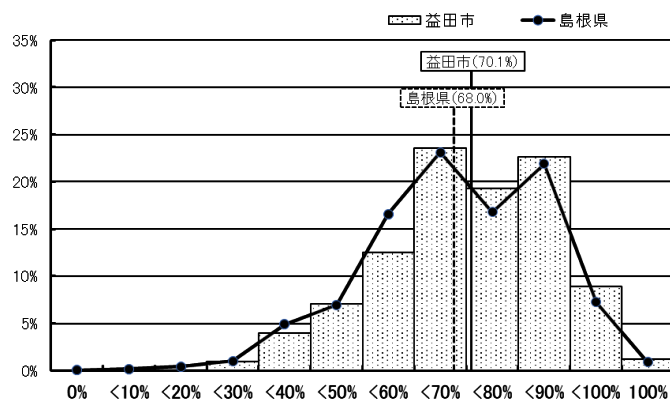
学年	項目	R4			
		益田市	島根県	比較ポイント	
中1	教科総合	49	52	▼ -3	
	領域	聞くこと	63	66	▼ -3
		読むこと	47	49	-2
		書くこと	39	42	▼ -3
中2	教科総合	43	49	▼ -6	
	領域	聞くこと	58	64	▼ -6
		読むこと	45	50	▼ -5
		26	34	▼ -8	

(2) 各教科の正答数度数分布

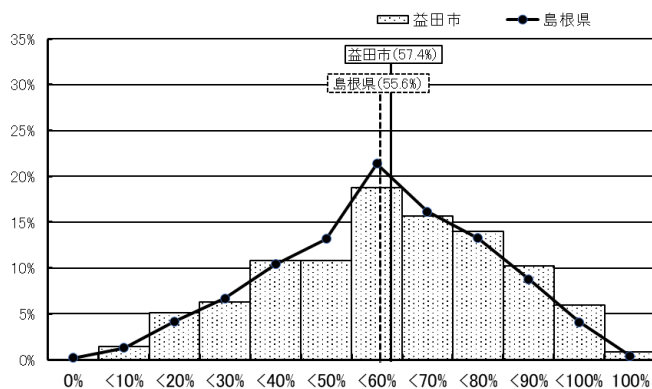
小学5年 国語



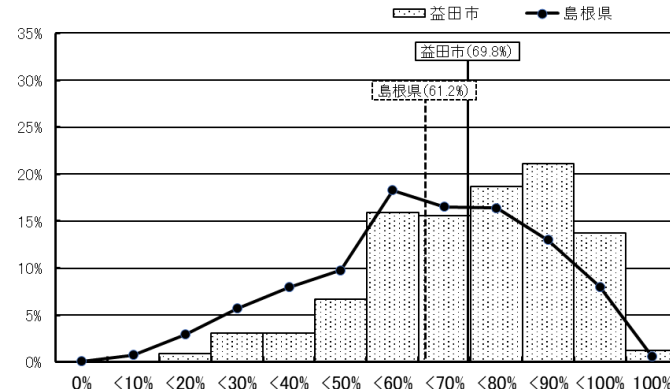
小学6年 国語



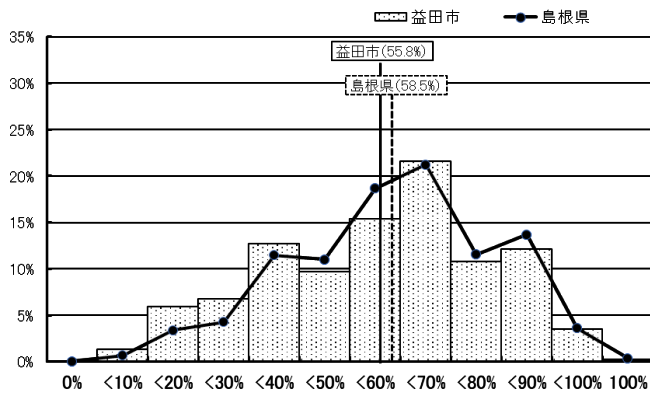
小学5年 算数



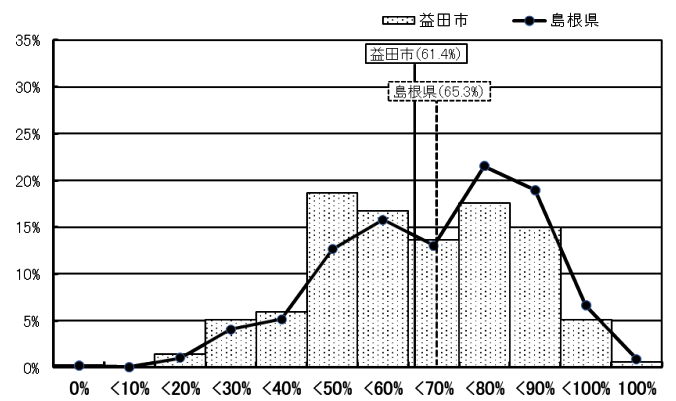
小学6年 算数



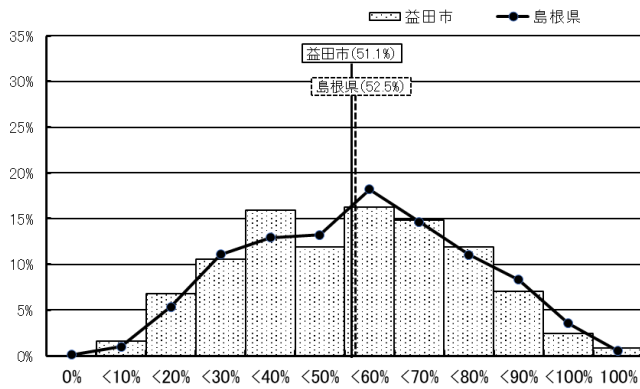
中学1年 国語



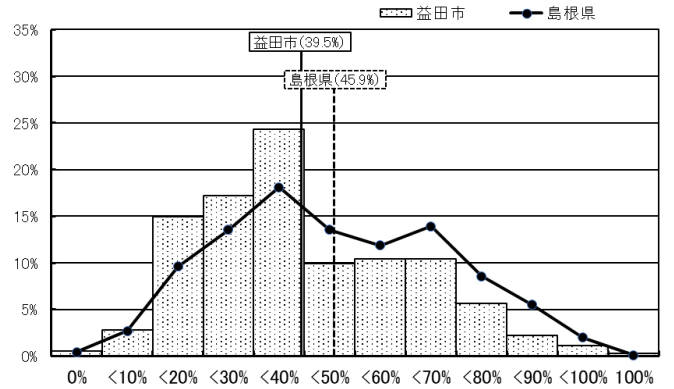
中学2年 国語



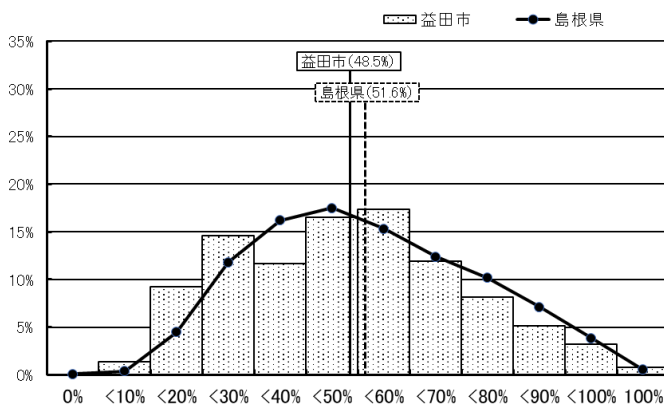
中学1年 数学



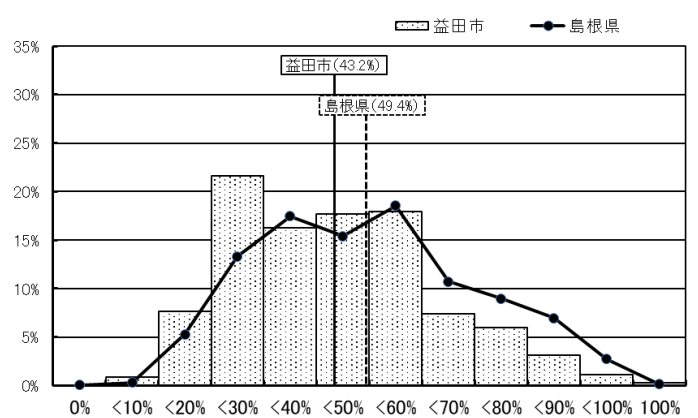
中学2年 数学



中学1年 英語



中学2年 英語



(3) 各教科の設問と評価

○県平均正答率を上回った設問

▲県平均正答率より、5ポイント以上下回った設問

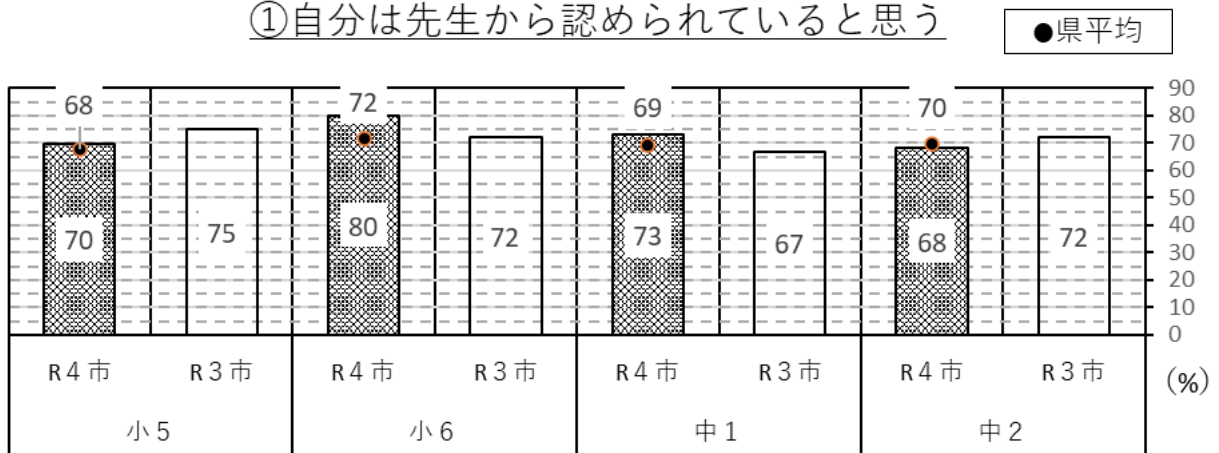
学年	教科	設問と評価
小5	国語	<p>○登場人物の心情について、描写を基に捉えている。</p> <p>○文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げている。</p> <p>○自分の意見を支える理由を明確にして書いている。</p> <p>▲話の内容を明確にするための話し手の工夫を捉えている。</p> <p>▲話し手の目的に応じて、話の内容を捉えている。</p> <p>▲連用修飾語について理解している。</p> <p>▲文章の中で、文脈に沿った漢字を適切に使っている。</p> <p>▲情報と情報との関係について理解し、文章の情報を整理している。</p> <p>▲情報と情報との関係について理解し、目的に応じて、文章を簡単に書いている。</p> <p>▲指定された長さで文章を書いている。</p> <p>▲段落の役割について理解し、2段落構成で文章を書いている。</p>
	算数	<p>○小数を分数の形に直すことができる。</p> <p>○図に示された五角形の内角の和の求め方を表す式を選んでいる。</p> <p>○水そうに入れた水の体積から、水の深さを求める式を選ぶことができる。</p> <p>▲分数と小数の大小比較をしている。</p> <p>▲帯分数－真分数＝真分数で、分母どうしをかける通分をする計算ができる。</p> <p>▲文章問題を解くために立式した小数第一位×小数第一位＝小数第一位の式から、正しい答えを求めることができる。</p> <p>▲図を使って、小数の除法の文章問題に合った式を選んでいる。</p> <p>▲ななみさんの式が何を求めているのかを理解し、どちらの田のほうがよくとれたといえるのかを説明している。</p> <p>▲平均から、残りのメダカの体長を求めることができる。</p> <p>▲平均から全体の量を推測することができる。</p>
小6	国語	<p>○話の内容を捉えている。</p> <p>○意図に応じて、質問を工夫している。</p> <p>○第6学年に配当されている漢字を正しく読んでいる。</p> <p>○第5学年に配当されている漢字を正しく書いている。</p> <p>○三字の熟語の成り立ちについて理解している。</p> <p>○敬語について理解し、正しく使っている。</p> <p>○語句の由来に関心をもち、和語、漢語、外来語について理解している。</p> <p>○登場人物の心情について、描写を基に捉えている。</p> <p>○叙述を基に文章の内容を捉えている。</p> <p>○指定された長さで文章を書いている。</p> <p>○段落の役割について理解し、2段落構成で文章を書いている。</p> <p>○自分の意見とその理由を明確にして書いている</p> <p>○予想される反論とそれに対する意見を書いている</p>
	算数	<p>▲「拡大図や縮図について理解し、既習の図形を捉え直している」がマイナス6.4ポイントだった以外は、すべての設問で県平均を上回っている。</p>
中1	国語	<p>○漢字の部首について理解している。</p> <p>○歴史的仮名遣いについて理解している。</p> <p>○ことわざについて理解している。</p> <p>○登場人物の心情について、描写を基に捉えている。</p> <p>○文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにしていく。</p>

		<p>○自分の考えを明確にして書いている。</p> <p>▲第1学年までに学習した漢字を正しく読んでいる。</p> <p>▲小学校で学習した漢字を正しく書いている。</p> <p>▲単語について理解している。</p> <p>▲情報と情報との関係について理解し、必要に応じて質問しながら話の内容を捉えている。</p>
	数学	<p>○絶対値について理解している。</p> <p>○素因数分解ができる。</p> <p>○正負の数の減法ができる。</p> <p>○正負の数の除法ができる。</p> <p>○反比例の関係にある1組のxとyの値から、yをxの式で表すことができる。</p> <p>○反比例の式から、そのグラフをかくことができる。</p> <p>○具体的な事象について、yがxに比例していることをもとに、その式を立式することができる。</p> <p>○具体的な事象について、yがxに反比例であることをもとに、その式を立式することができる。</p> <p>○垂直な2直線の関係を表す記号について理解している。</p> <p>○与えられた情報から正しい塩の量を求めることができる。</p> <p>▲具体的な事象における数量の関係をとらえ、その関係を比例式で表すことができる。</p> <p>▲対称移動して重ね合わせることができる三角形について、正しいものを選ぶことができる。</p> <p>▲三角形を回転移動させたときの図形を作図することができる。</p> <p>▲正三角形の個数とコインの個数の関係を文字を使って表すことができる。</p>
	英語	<p>○対話の内容を聞き、適切に応答している。(ペットで何が欲しいかとたずねられて)</p> <p>○対話文を読み、基本的な語形・語法を理解している。(否定の命令文)</p> <p>○スピーチを読み、その要点を捉えている。</p> <p>▲対話の内容を聞き、適切に応答している。(デパートはどこかとたずねられて)</p> <p>▲対話文を読み、基本的な語形・語法を理解している。(一般動詞の3単現の疑問文)</p> <p>▲対話文の情報を読み取り、その内容を理解している。</p> <p>▲英文の情報を読み取り、その内容を理解している。</p> <p>▲チラシを読み、必要な情報がどの部分にあるかを把握して、適切な箇所を選んでいく。</p> <p>▲自分が好きな月について、英文を正確に書いている。</p>
中2	国語	<p>○歴史的仮名遣いについて理解している。</p> <p>○故事成語について理解している。</p> <p>○文章の表現の効果について考えている。</p> <p>▲第2学年までに学習した漢字を正しく読んでいる。</p> <p>▲小学校で学習した漢字を正しく書いている。</p> <p>▲敬語について理解している。</p> <p>▲情報と情報との関係について理解し、目的に応じて複数の情報を整理しながら内容を解釈している。</p> <p>▲読み手の立場に立って、表現の効果を確認している。</p> <p>▲情報と情報との関係について理解し、読み手からの助言を踏まえ、自分の文章の改善点をみだししている。</p> <p>▲指定された長さで文章を書いている。</p> <p>▲2段落構成で文章を書いている。</p> <p>▲自分の考えを明確にして書いている。</p>
	数学	<p>○1次関数の関係を表す表から、傾きや切片の値の正負を判断し、正しいグラフを選ぶことができる。</p> <p>○特定の冊数を越えた場合、A社が最も得であることを、グラフを用いて求める方法について、説明</p>

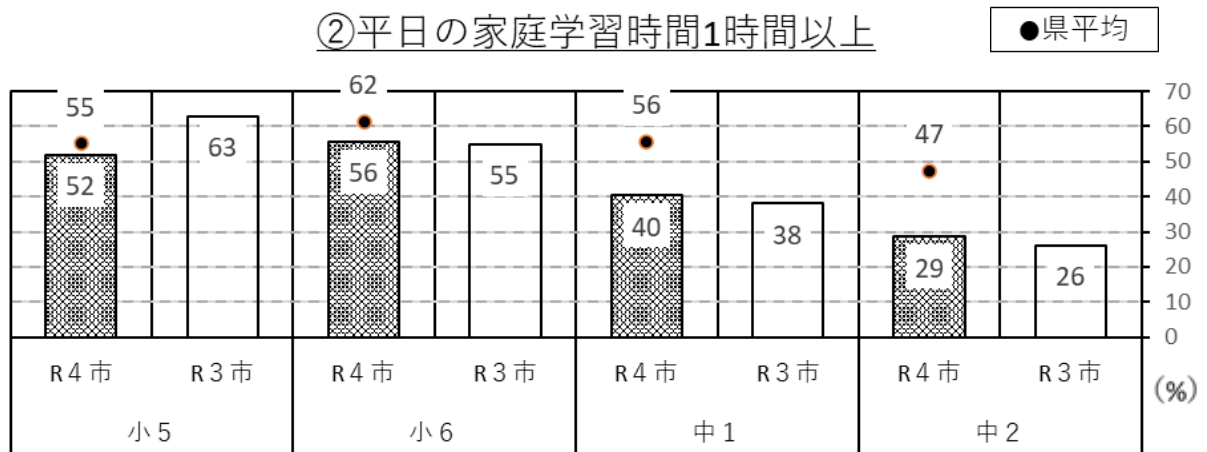
	<p>することができる。</p> <p>▲2つの文字を含む式について、数を代入して式の値を求めることができる。</p> <p>▲等式を変形して、式をある文字について解くことができる。</p> <p>▲多項式の同類項をまとめる計算ができる。</p> <p>▲単項式の乗法と除法ができる。</p> <p>▲分数を含む多項式の計算ができる。</p> <p>▲加減法を理解し、それを使って連立方程式を解くことができる。</p> <p>▲代入法を理解し、それを使って連立方程式を解くことができる。</p> <p>▲$A=B=C$の形の方程式を解くことができる。</p> <p>▲連立方程式を利用して、文章問題を解くことができる。</p> <p>▲1次関数の関係を表す表から、1次関数の変化の割合を求めることができる。</p> <p>▲1次関数の式から、xの増加量に対するyの増加量を求めることができる。</p> <p>▲1次関数の式から、グラフをかくことができる。</p> <p>▲2点の座標から、1次関数の式を求めることができる。</p> <p>▲グラフがある直線に平行であることと、1点の座標から1次関数の式を求めることができる。</p> <p>▲2つの1次関数のグラフの交点の座標を求めることができる。</p> <p>▲水そうに入れる水の深さ(高さ)と時間との関係を式で表すことができる。</p> <p>▲原点とある1次関数のx軸、y軸との交点からできる三角形について、面積を求めることができる</p> <p>▲図から平行な2直線の角(同位角や錯角)の大きさについて必ずいえるものを選ぶことができる。</p> <p>▲正多角形の角の性質や、多角形の内角や外角の性質について理解し、角の大きさを求めることができる。</p> <p>▲説明を読み、示された式の意味を示すことができる。</p> <p>▲各位の数の和が9である3けたの自然数について成り立つ事柄を表現することができる。</p> <p>▲B社において、14冊読んだときの利用料金を求めることができる。</p>
英語	<p>○絵を適切に表している英文を聞き、その内容を理解している。(人の様子)</p> <p>○英文を読み、必要な情報を把握して適切な部分を選んでいる。</p> <p>▲絵を適切に表している英文を聞き、その内容を理解している。(していることと接続詞)</p> <p>▲対話の内容を聞き、適切に応答している。(次の日曜日はどうかとたずねられて)</p> <p>▲対話の内容を聞き、適切に応答している。(週末に何もすることがないと言われて)</p> <p>▲英文を聞き、その要点を捉えて自分の考えを英文で答えている。</p> <p>▲対話文を読み、基本的な語形・語法を理解している。(There is [are] ～.)</p> <p>▲対話文を読み、基本的な語形・語法を理解している。(enjoy+動名詞)</p> <p>▲対話文の情報を読み取り、その内容を理解している。</p> <p>▲メールを読み、その内容を理解している。</p> <p>▲メールを読み、その概要を捉えて英文を完成させている。</p> <p>▲基本的な文の語順を理解し、正確に書いている。(副詞的用法の不定詞)</p> <p>▲基本的な文の語順を理解し、正確に書いている。(how many で始まる There is[are] ～. の疑問文)</p> <p>▲基本的な文の語順を理解し、正確に書いている。(過去進行形の文)</p> <p>▲基本的な文の語順を理解し、正確に書いている。(SV00)</p> <p>▲対話の流れに合った英文を、相手に伝わるように書いている。(How about ～ing?を使って相手に提案する)</p> <p>▲自分の将来の夢について、英文を正確に書いている。</p> <p>▲自分の将来の夢について、その理由や説明する英文を相手に伝わるように書いている。</p> <p>▲自分の将来の夢について、まとめた内容で紹介する英文を相手に伝わるように書いている。</p>

2 生活・学習に関する意識調査（児童生徒） ※肯定群の割合

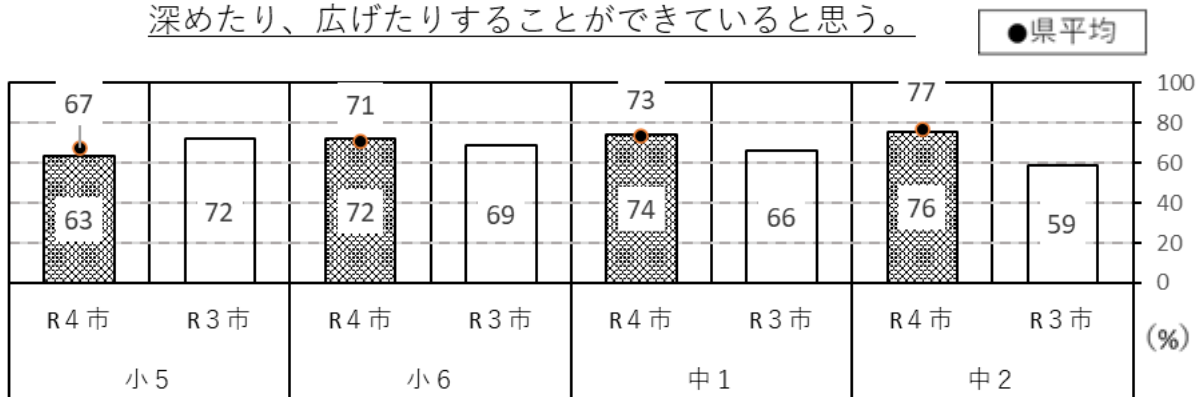
①自分は先生から認められていると思う



②平日の家庭学習時間1時間以上

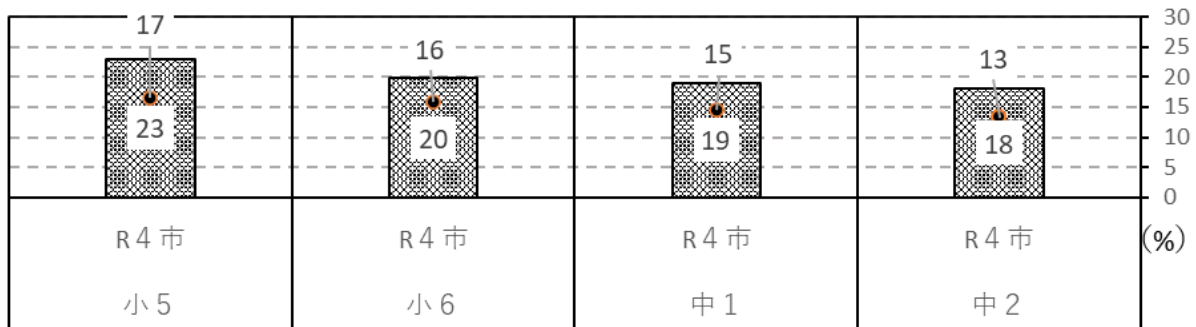


③学級の友だちとの間で話し合う活動を通して自分の考えを深めたり、広げたりすることができると思う。



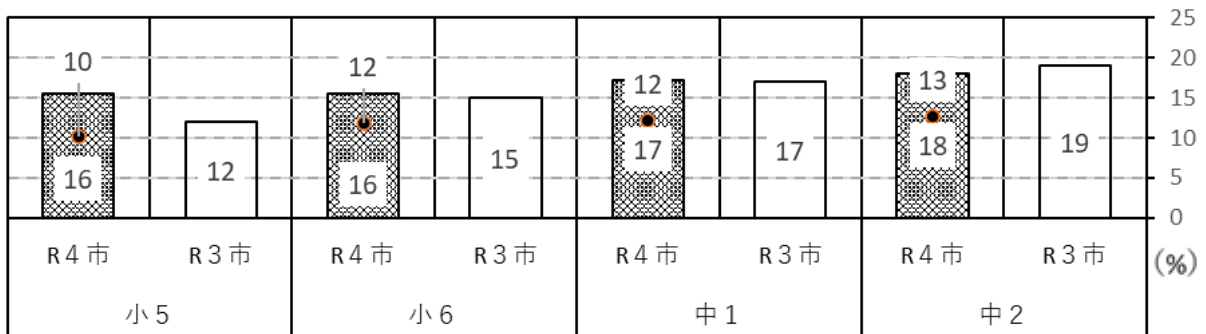
④【新設項目】 普段（平日）テレビゲーム（携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）のプレイ時間4時間以上

●県平均



⑤ 普段（平日）の携帯電話やスマートフォンを使ってのSNSや動画視聴の時間が4時間以上（学習使用を除く）

●県平均



⑥ 授業でICTを週1回以上使っている

●県平均

